※令和４年度以降入学生用

学校番号	1010

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	(学)表現演習(基礎)	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書							
副教材等	楽しく書ける　作文・小論文　入門編　「400 字で書こう」（株式会社桐原書店） 国語表現ナビ(株式会社浜島書店)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・文章作成の基礎から練習することで、文章表現の基礎力を養いましょう。
・作文・小論文に必要な技術を一から確認・習得できます。
・発表・グループワーク等の活動を通し、自分の意見を表現できる力を身につけましょう。

2　学習の到達目標

言語活動を通して、的確に理解し効果的に文章で表現するための基礎力の育成をめざす。進路実現のための小論文の基礎的な技術を習得し、発表・グループワーク等の活動を通じて自己表現の力を養う。
⑴進路実現のために必要な基礎知識を習得し、言語文化に対する理解を深める。
⑵論理的に考える力を伸ばし、的確に伝える力を高め、自己の考えを広げることができる。
⑶言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会生活や進路実現に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」の領域において、他者とのかかわりの中で伝え合う力を高め、自己の考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、考えを深めたりしながら、専門的な言語を習得し、効果的に考えを伝えようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	作文の基礎を学ぶ 国語表現ナビ	a：基本的な文の仕組み、書き方を理解している。 b[書]:正確な文を作ることができる。 c：自ら進んで課題に取り組み、正しく文章を書こうとしている。	提出物 小テスト	提出物 小テスト 活動(発表等)	提出物 観察 活動(発表等) 振り返りシート
	作文・小論文の基本ルールを学ぶ 楽しく書ける作文・小論文 基本編	a：原稿用紙の使い方、書き言葉と話し言葉の違い、適切な文の長さ等の作文・小論文の基本ルールを理解している。 b[書]:作文・小論文の基本ルールを守って書ける。 c：自ら進んで課題に取り組み、基本ルールを守って書こうとしている。	提出物 小テスト	提出物 小テスト 活動(発表等)	提出物 観察 活動(発表等) 振り返りシート
	作文発表、プレゼンテーション、グループワーク、討論(ディベート)等 教材プリント等	a：相手の発言を聞き、自分の考えを述べる手法に関する基本的な流れを理解している。 b[話/聞]:相手の発言を理解し、自分の考えを分かりやすく伝えることができる。 c：相手の発言を理解し、自分の考えを分かりやすく伝えようとしている。	提出物	提出物 活動(発表等)	提出物 観察 活動(発表等) 振り返りシート
二学期	文章表現をみがく 国語表現ナビ	a:適切で伝わりやすい文章を書くために必要な敬語・慣用表現・類義語等を知っている。 b[書]:様々な表現を使い、適切で分かりやすい文章を作ることができる。 c：自ら進んで課題に取り組み、適切で分かりやすい文章を書こうとしている。	提出物 小テスト	提出物 小テスト 活動(発表等)	提出物 観察 活動(発表等) 振り返りシート
	型を使って小論文を書く 楽しく書ける作文・小論文 基本編	a：結論先行、理由・具体例の提示、三段構成等の文章の型を理解している。 b[書]:文章の型を使い、自分の意見を効果的に書くことができる。 c：自ら進んで課題に取り組み、文章の型を使って自分の意見を書こうとしている。	提出物 小テスト	提出物 小テスト 活動(発表等)	提出物 観察 活動(発表等) 振り返りシート
	作文発表、プレゼンテーション、グループワーク、討論(ディベート)等 教材プリント等	a：相手の発言を聞き、自分の考えを述べるための効果的な手法を理解している。 b[話/聞]:相手の発言を理解し、自分の考えを効果的に伝えることができる。 c：相手の発言を理解し、自分の考えを効果的に伝えようとしている。	提出物	提出物 活動(発表等)	提出物 観察 活動(発表等) 振り返りシート
三学期	作文発表、プレゼンテーション、グループワーク、討論(ディベート)等 教材プリtント等	a:相手の発言を聞き、自分の考えを述べる手法を、目的、状況に応じて適切に使い分ける必要があることを理解している。 b□:相手の発言を聞き、自分の考えを述べる際の表現方法を、目的、状況に応じて適切に使い分けることができる。 c：相手の発言を聞き、自分の考えを述べる際の表現方法を、目的、状況に応じて適切に使い分けようとしている。	提出物	提出物 活動(発表等)	提出物 観察 活動(発表等) 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　３０　）時間

・書くこと　…　（　４０　）時間

・読むこと　…　（　０　）時間